

第4号議案

令和6年度事業計画(案) (令和6年4月1日～令和7年3月31日)

特定非営利活動法人
京都観光文化を考える会・都草

1 基本方針

NPO 法人としてその社会的役割を果たしつつ、会員の皆様の、豊富な知識と探求心、発信意欲を十分に活かすことができる事業の展開をめざす。全体の高齢化が進む中、会員の安全性を最優先に考え、都草の「ともに京都を学び・語り・遊ぶ」という合言葉のもとで、お互いを尊重し合いながら、会員・役員が一体となって、事業計画を推進していく。

- 昨年3月に、文化庁が京都府庁敷地内旧本館東隣に移転し来て1年が経過した。都草は「観光文化」を標榜しており、この機に内外の文化的活動をさらに充実させる。
- 「京都御所・御苑歴史散策ガイドツアー10周年記念事業」として、講演会（11月24日）、御所・御苑歴史散策ガイドツアー（12月1日）を、明日の京都文化遺産プラットフォームと共催で実施する。実行委員会を中心に都草全体として取り組む。また、協力・後援には環境省京都御苑管理事務所、文化庁、京都府、京都市、京都商工会議所などに依頼している。
- 事業を推進する上でデジタル化が急務であるため、デジタル部門におけるハード面ソフト面を共に充実させる。まず本年はホームページのスマホ対応を実現し、一般の方々および会員の皆様の利便性を大幅にアップする。
- NPO 法人として、地域および、国・京都府・京都市・京都商工会議所・各大学・地域団体・法人会員などとの社会的連携を深めていく。

【主な具体案】

◎社会連携事業

- ・京都御苑歴史研究会では、御所・御苑の歴史のみならず絵画や植物についても知識を深めるため、また新人ガイドの研修会も実施し、ガイドの総合力向上を目標に引き続き研修会を開催していく。また本年度は、京都御苑ガイド10周年にあたり、記念行事を年末に実施する。
- ・京都府庁旧本館旧知事室・正庁および旧議場案内を行い、都草が担当してきた半年間に6回実施の京都府庁旧本館土曜講座へ今年度も参加する。さらに、開催内容がより充実した観桜祭・観芸祭や、本年度から旧本館公開日が増える可能性があることにも鑑みて、案内要員の増加など速やかな対応・体制を敷き、より多くの会員活動の場を維持する。
- ・文化庁の京都移転を機に、文化に係る事業などに対しては能動的に取り組んでいく。
- ・地域の伝統行事継承支援の大船鉾ボランティア活動や時代祭に係わるボランティア活動を継続する。
- ・美化活動は、会員の活動参加をさらに促すため、新たな奉仕先の開拓を進めるとともに、長年実施できていない場所も奉仕先に加える。またオリエンテーションでの活動への積極的な案内をし、行事予定内容の充実を継続していく。引き続き若い運搬要員の確保に努める。
- ・京都市の「双京構想推進事業」については、市から要請があれば従来通り協力する。

◎会員事業

- ・歴史探訪会は、下見の際に移動経路の安全確保を十分にチェックし、当日には必要な安全対策に注力し7回実施する。無断キャンセルを極力減らしできるだけ多くの会員が参加できる体制をとる。また、歴史探訪会企画メンバーの発掘に努めたい。
- ・研究発表会は、会員は無料参加で、年間8回開催する。1回に2名の発表で、時間は一人80分。

京のこと語り隊講師のスキルアップの場でもある。会員の専門知識の向上や発表の場を設けることにより会員同士のコミュニケーションを図る。また、発表を録画し YouTube で会員限定公開をする。

- ・文化交流会は、文化に対する旺盛な向学心・好奇心を持つ会員が多く参加できるよう、多彩な企画を考えていく。今年度は宇治茶体験・日本酒体験・普茶料理体験などを実施する。
- ・都草 わくわく倶楽部は、わくわく研究会と祇園祭研究会の二つの活動をしている。わくわく研究会は、年に2回の発表会とフィールドワーク、バスツアーを実施しているが、発表会の内容については今後一般会員にも披露する機会をつくっていききたい。さらに、個別調査についての結果報告と、調査結果の成果は、Web の地図上で可視化する作業を引き続き進めていく。祇園祭研究会は、中京区・下京区の粽調査を実施し、江戸時代まであった寄町との関係などを考察し調査結果の成果を発表する。また、復活巡行の際に、四条傘鉾の棒振り踊りについて参考としたという、滋賀県甲賀市のケンケト踊りの見学を実施する。
- ・京のこと語り隊は、昨年度「新現役ネット」でオンライン講座を実施し、本年はこの発展形としてツアーを実施するが、本来の活動である語る場と講演企画について模索する。
- ・ガイド研修部門は、昨年同様にガイド希望者に対する実地研修を登録制とし、年間毎月の研修会定期開催などを考えていく。また、会員の安全を第一に考える都草として、主にガイド等の活動をする会員に対しての救命講習（京都市消防局）を実施していく。
- ・都草講演会は、会員の知識向上のため専門知識を持った講師を招き、都草主催の講演会を実施する。一般の方の参加も見込んで、6月・1月の年2回京都学歴彩館で開催する。今年は「京都府立植物園100年の歩み、進化を知ると植物が面白い」と「京都の伝統工芸について」の2回とする。
- ・都草のホームページや都草だよりを通して、都草の活動方針や内容をタイムリーに発信し、会員にとって都草の活動がやり甲斐のある楽しい活動であることを再認識できるツールとする。
- ・デジタル事業部は、都草のホームページをスマホ対応に改修する。リモート会議で使用している ZOOM は直接契約に変更する。
- ・映像事業は、京都の観光文化の新たな魅力を都草ならではの視点で掘り起こし、SNS を通じて情報提供を行う。年間5作品を目標に最低4作品の制作を目指す。その際に、都草の他の事業と連携した作品を最低1作品制作する。引き続き、制作技術の向上と普及・伝承を推進する。また、映像制作者としての‘都草’をさらに広く知らしめる。
- ・会員台帳システムの機能を十分に活用し、会員の積極的な活動参加や活動の利便化・充実化に結び付ける。

◎主催事業：

- ・都草主催の京都通模擬試験は、受験者総数220名を目標とし、10月13日に開催する。京都検定1級受験者に一層役立つ、信頼される模擬試験を目指し、委員会活動を11回実施する。解答解説講習時間を150分に増やす。また、京都検定1級合格対策直前問題演習会を、11月17日に京都・東京の2会場、自宅受講も可能な形式で開催する。

◎受託事業：案内業務

- ・京都府庁旧本館旧知事室・正庁および旧議場・京都高齢者大学校・三井ガーデンホテル京都・京都東急ホテル・単発ガイド等のツアーガイド業務は引き続き行う。都草に相応しい内容の案内依頼であれば、今後も NPO 法人として責任もてる範囲で受託していく。

◎受託事業：講座業務

- ・京都新聞文化センター主催の京都検定1級対策講習会は、例年高評価を受けている。京都会場3回、東京会場1回で実施するが、よりよい講習会の実現のために講義内容と資料の見直しを

継続する。令和6年度も、1回の講習会を2日に分けて実施するため、講習時間合計は11時間となる。

- ・ヤサカ観光講座では、京都検定2級・3級合格に役立つ講習会を11回開催し、社内試験用問題を100題、2回に分けて提供する。
- ・京都の歴史や伝統文化・行事祭事等について話をする「おでかけ講座」として、京都伝統工芸大学校・京都高齢者大学校・阪急交通社「たびコト塾」・等の講座を継続する。

今後も、活動におけるデジタル化を常に意識し、案内・講座や執筆を通じて、幅の広い京都の知識やその奥深い魅力について発信していく。可能な限り多くの要請に応え、会員の好学心・探究心を満たす活動の場をさらに充実させる。

2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係わる事業

事業名	事業内容	実施予定	実施予定場所	スタッフ	対象者と予定人数
美化活動	観光地・社寺・史跡等の美化活動	年約15回	京都府内	8名	会員・一般 400名
京都御苑歴史研究会	京都御苑歴史研究会	年1～2回	未定	9名	部員 30名
	京都御苑御所 歴史散策ツアー	毎週日曜日	京都御苑・御所 4コース	23名	一般 800名
	京都御苑案内 (団体予約)	年数回	京都御苑	15名	一般 多数
	10周年記念講演会	令和6年11月24日	立命館大学 朱雀キャンパス	10名	400名
	10周年御苑散策ツアー	令和6年12月1日 1日5回実施	京都御苑	25名	一般 多数
伝統文化支援	大船鉾支援	令和6年 7月20日～24日	大船鉾	35名	一般 多数
	時代祭参加	令和6年10月22日	交通整理	20名	一般 多数
府庁連携	京都府庁案内 (旧本館・旧議場)	令和6年4月1日～ 令和7年3月31日	府庁旧本館 府庁旧議場	17名	一般 約3000名
	旧議場土曜講座	令和6年10月1日～ 令和7年3月31日 (月1回)	府庁旧議場	4名	一般 360名
歴史探訪会	社寺・史跡等 歴史探訪会	年7回	京都府内	30名	会員 280名
文化交流	文化交流部会	年4回	京都府内	7名	会員 80名
研究発表会・講演	都草研究発表会	年7回	ひと・まち交流館 京都、オンライン	6名	会員 200名
	都草講演会	年2回	京都府立京都学・ 歴史彩館	12名	会員・一般 400名
各種研修会	ガイド研修会	年4回	ひと・まち交流館 京都	3名	会員 50名
	京のこと語り隊	年数回	各地	4名	会員 50名
都草 わくわく 倶楽部	わくわく研究会 (フィルドワーク・発表会)	年6回	京都市内	6名	部員 30名
	祇園祭研究会	年数回	京都市内他 現地	6名	部員 30名

	祇園祭研究会 粽調査	令和6年2月～6月	中京区・下京区	6名	部員 20名
ガイド ツアー	三井ガーデンホテル	令和6年4月1日～ 令和7年3月31日	京都市内	6名	一般 100名
	京都街歩き(伊藤組)	令和6年4月1日～ 令和7年3月31日	京都市内	4名	10～12名
	新現役ネット	令和6年4月1日～ 令和7年3月31日	京都市内	4名	未定
	単発依頼ガイド	令和6年4月1日～ 令和7年3月31日	京都市内	30名	一般 500名
京都検定 対策	京都通模擬試験	令和6年10月13日	ひと・まち交流館 京都 自宅	26名	会員・一般 220名
	京都商工会議所・京都新聞文化センター共催 京都検定1級対策講習会	令和6年8・9月 (4回)	京都経済センター 大正大学(東京)	9名	一般 400名
	京都検定1級合格対策 直前問題演習会	令和6年11月17日	京都・東京・自宅	10名	会員30名・一般70名
	ヤサカ観光講座	令和6年6月～11月 (11回・補講2回)	彌榮自動車	12名	ヤサカ社員10名/回 会員 10名/回
	京都駅ビル開発 検定講習会	未定			
おでかけ 講座	京都伝統工芸大学校	令和6年4月～9月	二本松学院 オンライン	4名	学生 310名
	修学旅行事前学習会	令和6年5月～11月	東京3～5校	5～8名	学生 350名
	単発講演依頼	年数回	各地	4名	一般 150名
複合業務	京都高齢者大学校 (講座)	年8回	長浜ハイム大学 河原町学舎	8名	一般 400名
	京都高齢者大学校 (ツアー)	月4回×8	京都市内	64名	一般 1200名
	阪急交通社(講座) 大阪	月1回+4回	梅田阪急 グランドビル30F オンライン	16名	一般 800名
	阪急交通社(講座) 東京	月1回	阪急交通社 東日本営業部 新橋センター	4名	一般 300名
月刊誌	『月刊京都』連載	月1回	京都府庁事務所	11名	約5万部
広報	映像プロジェクト	年数本	京都府庁事務所 現地	9名	